

スーパーマーケット景気動向調査

8月調査結果(7月実績)

三協会会員企業の中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。また、スーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

■調査項目

「売上」、「収益」、「生鮮品仕入原価」、「食品仕入原価」、「販売価格」、「客単価」、「来客数」

※2012年5月より「仕入原価」→「生鮮品仕入原価」・「食品仕入原価」

■調査方法

前年同月との比較、及び前月との比較

「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階

DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じてDIを算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

【景況感調査】

■調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」

■調査方法

2~3カ月前と比較した現状、及び今後2~3カ月の見通し

「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階

DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じてDIを算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2012年8月21日

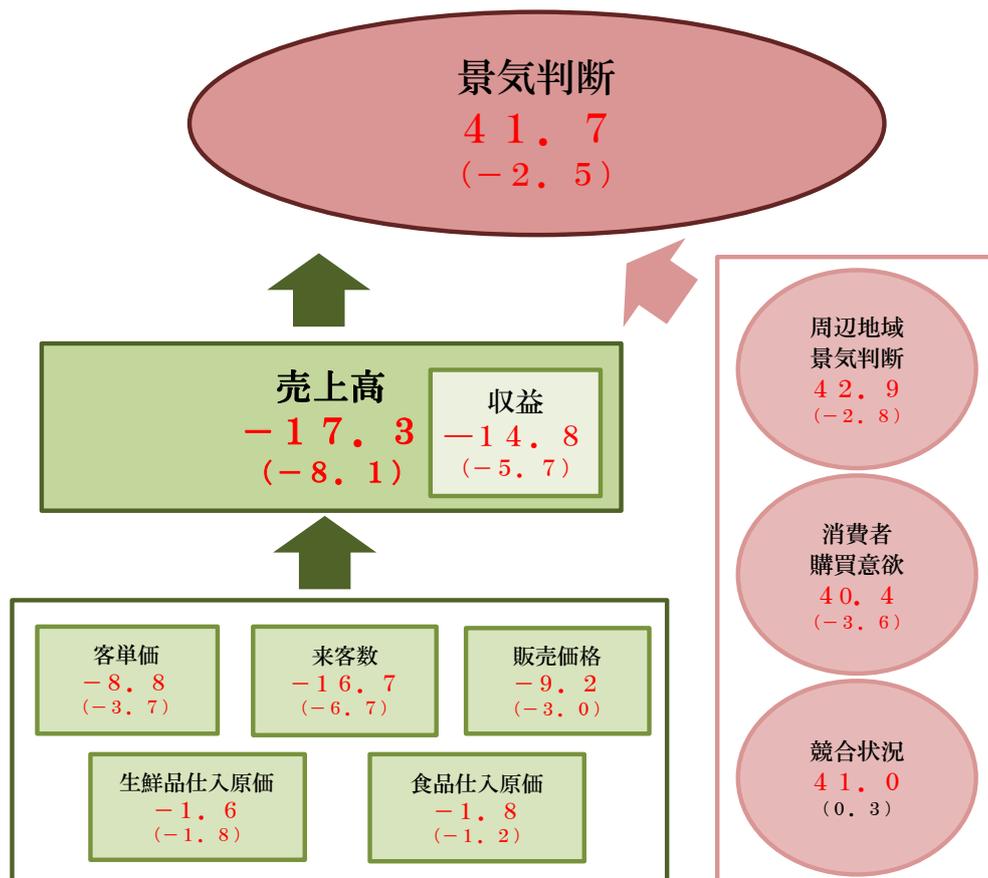
日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ：tokei@super.or.jp

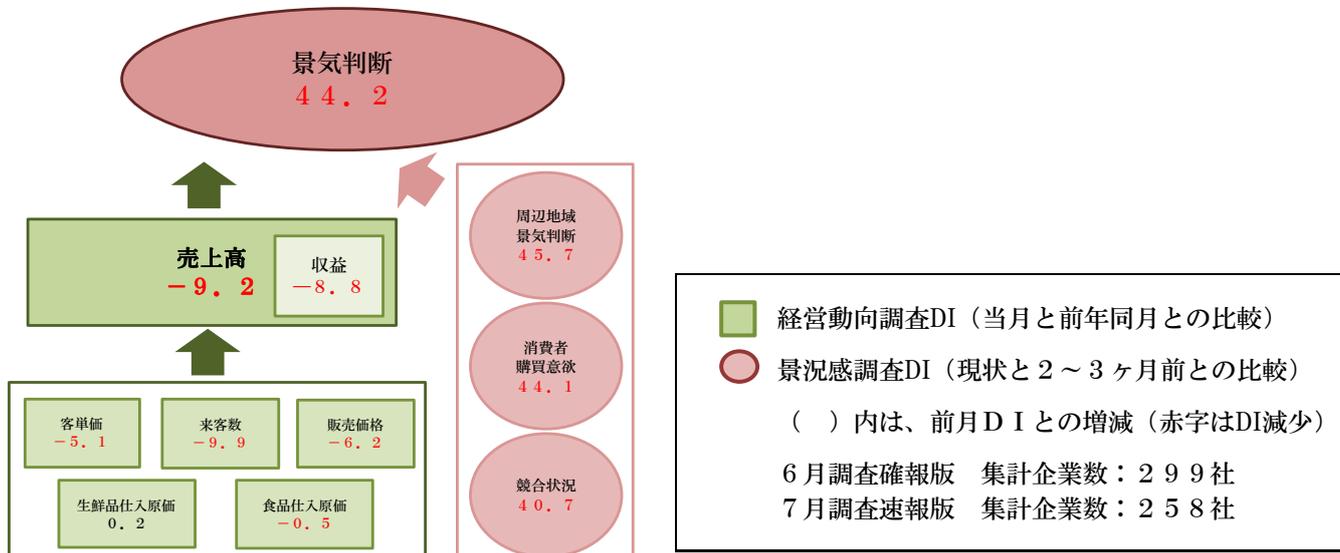
I. 調査結果概況

7月スーパーマーケット中核店舗における景気判断は41.7と前月より2.5のマイナスとなった。売上高DIが-17.3、収益DIが-14.8と調査開始以来の最低を更新した。来客数DI、客単価DIともに減少しているが、特に来客数DIの減少が大きい。販売価格DIの下落も進行しており厳しい経営環境となっている。仕入各DIは小幅に減少となった。景況感については景気判断、購買意欲共にやや慎重な判断が強まっており、現状に比べ先行きに対する判断はさらに厳しいものとなっている。これらの判断の一因には梅雨明けが早く、7月上旬から気温が急上昇した昨年からの反動も考えられる。天候要因が剥離する8月調査で改めて景気動向を確認する必要がある。

7月中核店舗における景気動向（速報版）



6月中核店舗における景気動向（確報版）

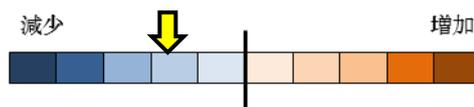


II. 調査結果詳細

1. 経営動向調査（前年同月との比較）

①売上高 DI

(回答構成比の変化：↑ やや減少 / ↓ やや増加)

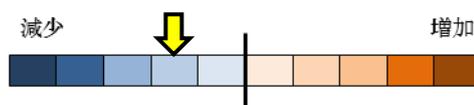


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高 (前月)	8.4	46.6	20.8	21.8	2.3	-9.2
売上高 (当月)	14.3	54.7	18.6	10.9	1.6	-17.3



②収益 DI

(回答構成比の変化：↑ やや減少 / ↓ やや増加)

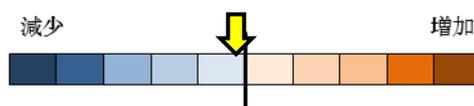


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益 (前月)	8.5	42.0	28.8	17.6	3.1	-8.8
収益 (当月)	12.9	46.7	27.1	12.2	1.2	-14.5

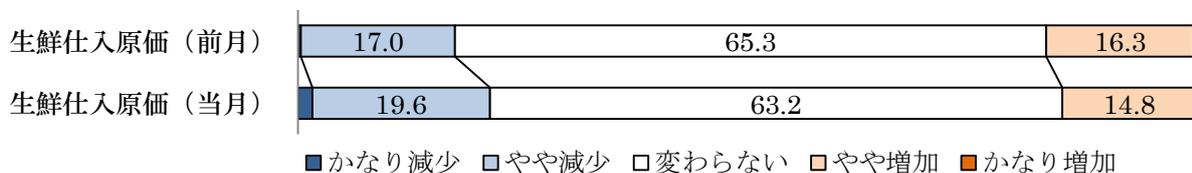


③生鮮仕入原価 DI

(回答構成比の変化：横ばい)

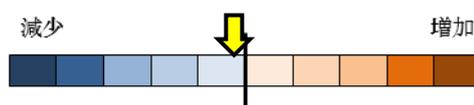


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価 (前月)	0.3	17.0	65.3	16.3	1.0	0.2
生鮮仕入原価 (当月)	1.6	19.6	63.2	14.8	0.8	-1.6



④食品仕入原価 DI

(回答構成比の変化：↑ やや増加 / ↓ 変わらない)

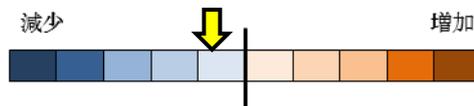


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価 (前月)	1.0	13.1	73.8	11.0	1.0	-0.5
食品仕入原価 (当月)	1.2	14.1	76.1	7.8	0.8	-1.8



⑤販売価格 DI

(回答構成比の変化：↑ やや減少 / ↓ やや増加)



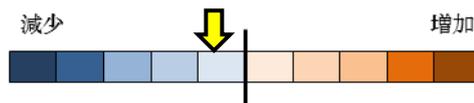
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	1.7	28.9	62.1	7.4	0.0	-6.2
販売価格 (当月)	2.7	34.1	60.5	2.7	0.0	-9.2



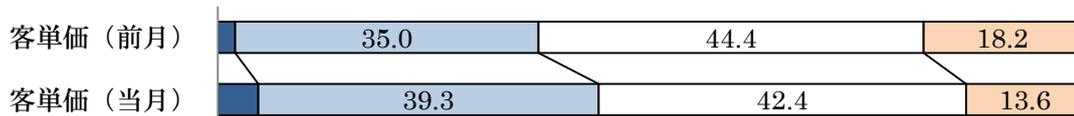
■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

⑥客単価 DI

(回答構成比の変化：↑ やや減少 / ↓ やや増加)



回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	2.0	35.0	44.4	18.2	0.3	-5.1
客単価 (当月)	4.7	39.3	42.4	13.6	0.0	-8.8



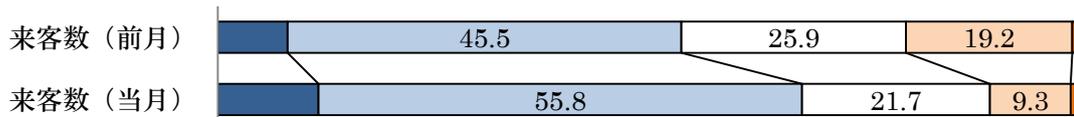
■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

⑦来客数 DI

(回答構成比の変化：↑ やや減少 / ↓ やや増加)



回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	8.1	45.5	25.9	19.2	1.3	-9.9
来客数 (当月)	11.6	55.8	21.7	9.3	1.6	-16.7

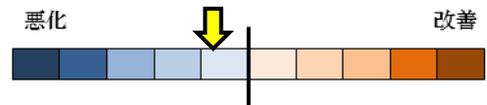


■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

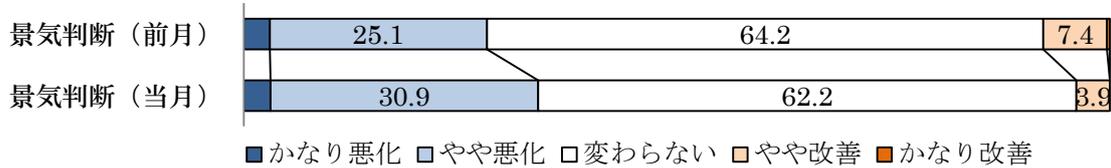
2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前と比べて）

①景気判断 DI

（回答構成比の変化：↑ やや悪化 / ↓ やや改善）

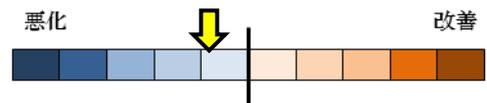


回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断 (前月)	3.0	25.1	64.2	7.4	0.3	44.2
景気判断 (当月)	3.1	30.9	62.2	3.9	0.0	41.7

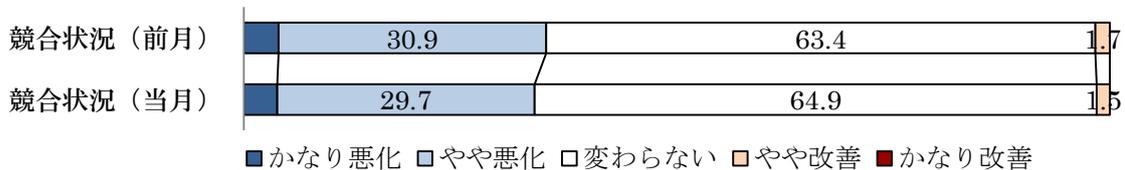


②周辺競合状況 DI

（回答構成比の変化：横ばい）

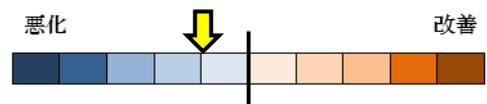


回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況 (前月)	4.0	30.9	63.4	1.7	0.0	40.7
競合状況 (当月)	3.9	29.7	64.9	1.5	0.0	41.0

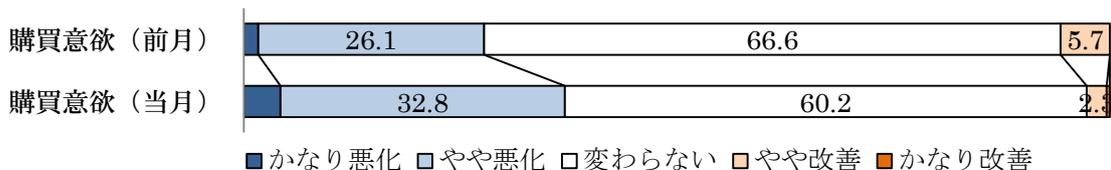


③消費者購買意欲 DI

（回答構成比の変化：↑ やや悪化 / ↓ 変わらない）

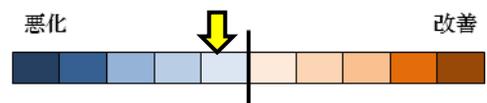


回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲 (前月)	1.7	26.1	66.6	5.7	0.0	44.1
購買意欲 (当月)	4.2	32.8	60.2	2.3	0.4	40.4



④周辺地域景気状況 DI

（回答構成比の変化：↑ やや悪化 / ↓ やや改善）



回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気 (前月)	0.0	21.5	74.2	4.4	0.0	45.7
地域景気 (当月)	0.4	27.9	71.3	0.4	0.0	42.9



II. 調査結果推移 (2011年4月～)

1. スーパーマーケット経営動向調査

①売上高DI・収益DI

昨年同月(7月)の反動も加わり「売上高DI」「収益DI」共に過去最低を更新



②客単価DI・来客数DI

昨年同月(7月)の反動も加わり、「来客数DI」は過去最低を更新

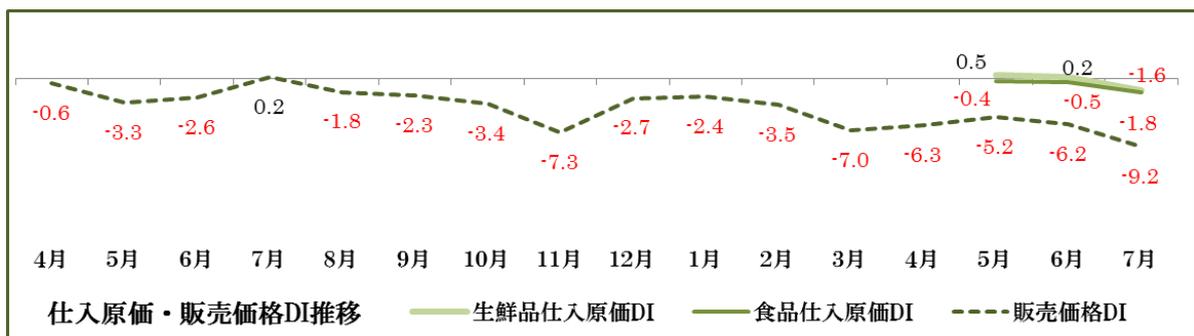
「客単価DI」も過去最低水準まで下降



③生鮮品仕入原価DI・食品仕入原価DI・販売価格DI

「生鮮品仕入原価DI」「食品仕入原価DI」共に小幅下降傾向(仕入価格の落ち着き)

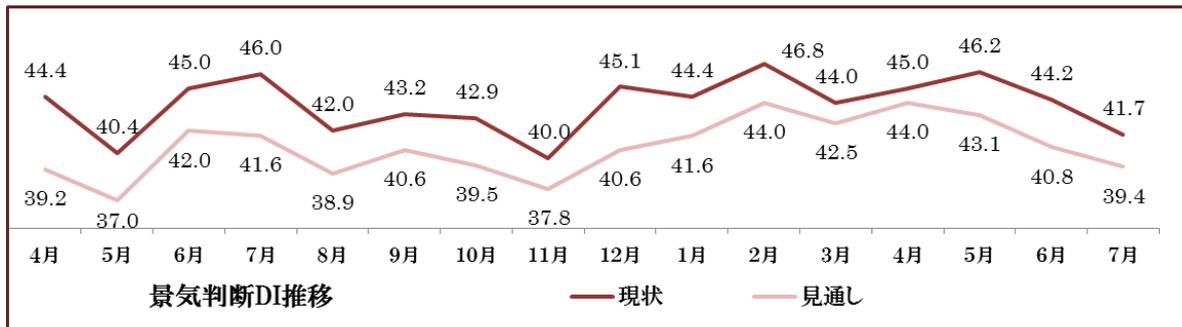
「販売価格DI」下降傾向続き過去最低を更新



2. スーパーマーケット景況感調査

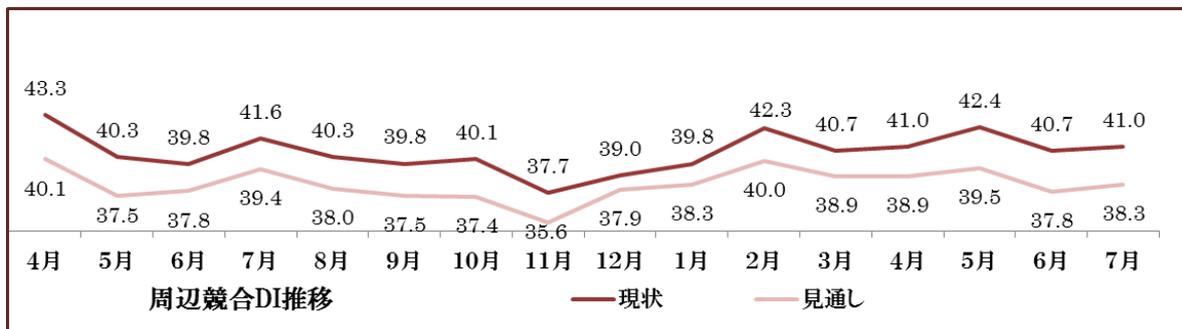
①景気状況 DI (現状判断・見通し)

現状判断は3ヵ月連続で下降、見通しは4ヵ月連続で下降



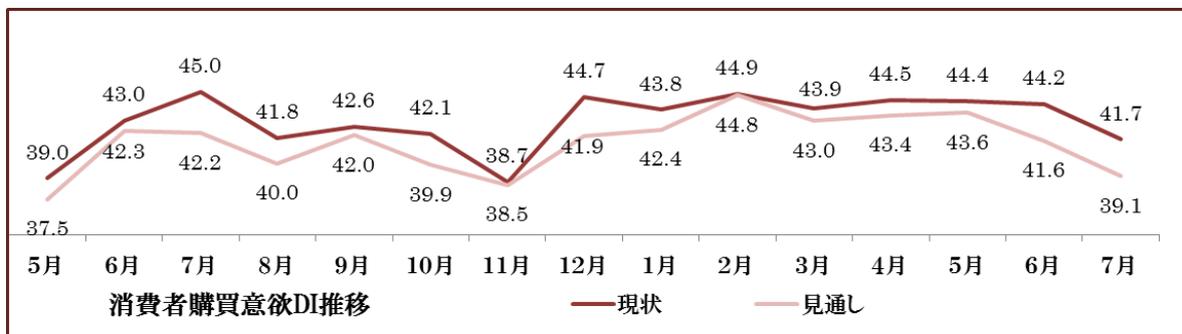
②周辺競合状況 DI (現状判断・見通し)

現状判断、見通し判断はともにほぼ横ばいで推移している



③消費者購買意欲 DI (現状判断・見通し)

現状判断が下落、先行きは3ヵ月連続の下降



④周辺地域 DI (現状判断・見通し)

現状判断が下落、先行きは3ヵ月連続の下降

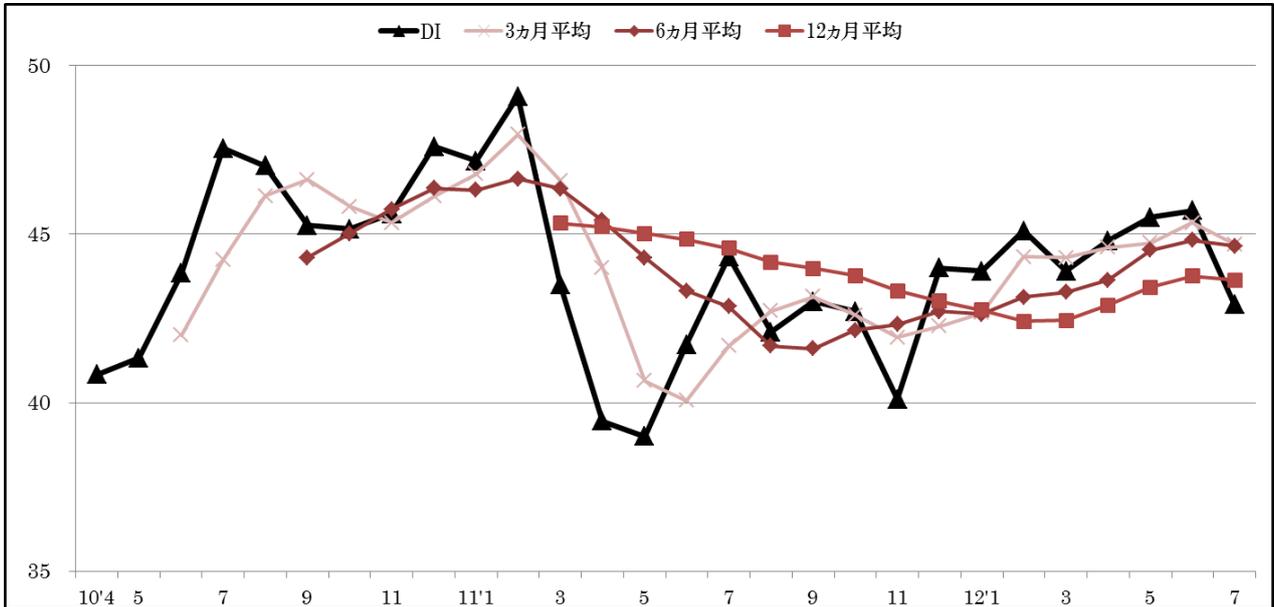


III. 調査関連資料

1. 移動平均（周辺地域景気DI 現状判断・見通し）

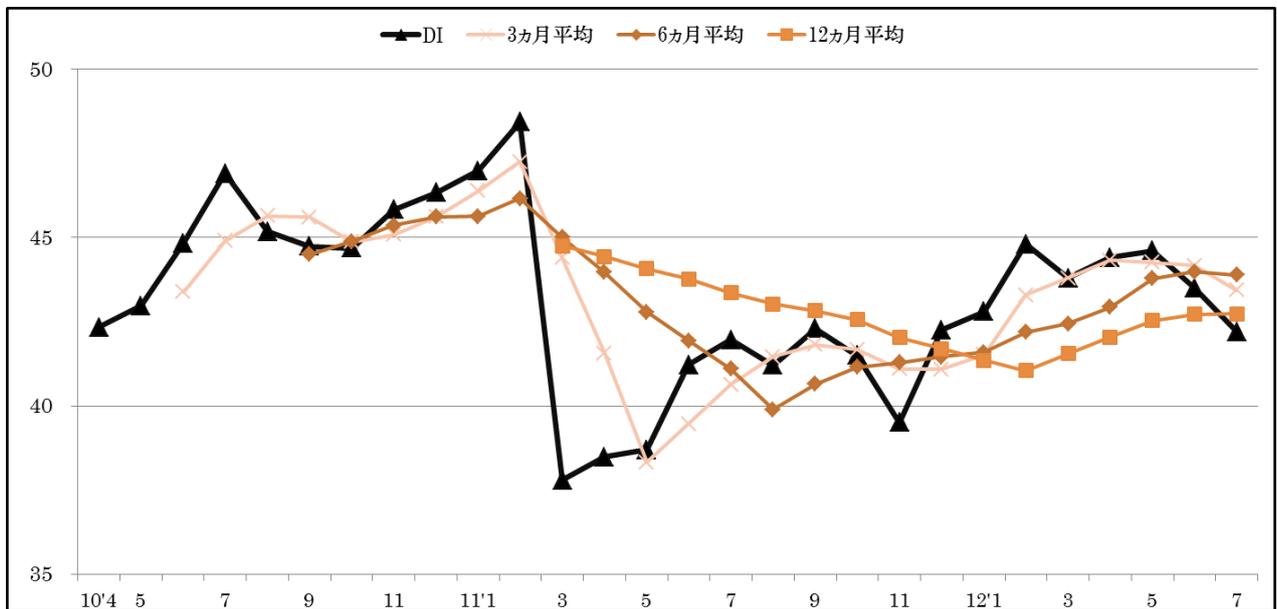
①現状判断

単月DIは、年末から続いていた回復基調は陰りをみせ、各平均線を下回る結果となった
各平均線は下向き化した、3ヵ月平均は6・12ヵ月線を依然上回る推移となっている



②見通し判断

単月DIは年末から続いていた回復基調は陰りをみせ、各平均線を下回る結果となった
各平均線とも下向き化し、3ヵ月線が6ヵ月線と12ヵ月線の上に位置している



2. 調査に寄せられたコメント

7月景況感コメントキーワード TOP3

- ①天候要因(中旬まで冷夏、下旬から猛暑、豪雨(九州))
- ②うなぎ相場の高騰と不振
- ③来客数の減少